

令和6年度 小金井市立小金井第二小学校 第3回 学校運営協議会議事録

■ 日時 令和6年10月4日(金) 10:00～11:30

■ 参加者

○学校運営協議会委員

尾崎 庸子	会長	池田 美紀	副会長(公募市民)
細川 猛彦	委員(公募市民)	中島 雄祐	委員(小金井特別支援学校長)
門脇 利種	委員(小金井第一中学校長)	篠原 熙	委員(地域)
橋田 数彦	委員(地域)	太田 千紗	委員(前PTA会長)

○学校職員

瀧島 啓司	(小金井第二小学校長)	峯岸 尚子	(小金井第二小学校副校長)
-------	-------------	-------	---------------

■ 欠席者

○学校運営協議会委員

浅野 あい子	委員(東京学芸大学准教授)	大久保 美千子	委員(地域)
--------	---------------	---------	--------

■ 次第

- (1) 開会
- (2) 全国学力学習状況調査結果
- (3) 学校評価について
- (4) 令和7年度 学校経営について
- (5) 防災訓練について
- (6) 意見交換

《校長より》

全国学力学習状況調査結果について

- ・国語、算数ともに全体的としては全国の平均を上回っていた。
- ・タブレットの使用率について使用している実感がもてない児童が多い。今後の課題としていく。

令和6年度 学校評価について

- ・具体的方策をご覧いただき、成果についてご意見をお願いしたい。
- ・特別支援学校、特別支援学級、通級指導学級がそれぞれの発達段階に応じて指導が充実している。

令和7年度 学校経営について

- ・今年度は、全学年クラス編制を行った。児童の反応はさまざまであるが、課題には素早く対応している。来年度に向けてもより良い学級編制を考えていく。
- ・来年度は、中学校の理科教員が加配され、教科担任制(5, 6年生)を実施していく。
- ・特別支援学級(さくら学級)の学級数は、現時点であるが来年度は変動するかもしれない。
- ・コミュニティー・スクール活動紹介リーフレットについて確認をお願いしたい。

《委員の皆様からのご意見、ご感想、ご質問》

- ・タブレットを使用して作業できる力を身に付けるのは、年齢が早いほうがいい。
- ・ICTの活用が進められている中で、中学校では書くことが多くある。文字を書くことに指導が必要になっている。バランスの取れた指導が必要である。
- ・コミュニケーションをとるのが上手にできる児童を育てることが大切である。ICT活用とのバランスが大切なのではないか。

防災訓練について

- ・小金井市の関係部署（地域安全課防災係等）と調整を始めている。
- ・避難所ツアー、防災体験ツアー、被災地ボランティア体験談などの案がある。
- ・避難が必要になった時は、支えてもらうと同時に、支える側にもなることを知ってもらうために、災害ボランティアとして、実際被災地に行かれた方の体験談を聞くなど、訓練の内容を話し合っていきたい。
- ・学校にある防災倉庫の場所や管理されているものを知っておくことだけでも大切である。
- ・非難したことを想定し、実際にやってみる（テントを立てる等）、作ってみる（アルファ米を調理する等）体験が実際のときに役に立つことになる。
- ・この地域で考えられるケースを想定していくべきである。（ライフラインが止まったときの対応など）
- ・子どもたちにもできる応急処置の仕方を学ぶことができるであれば興味をもつのではないか。

今年度の動き

- ・これらの案をまとめ、次回の学校運営協議会で具体的に進めていくこととする。

■本日の資料

- ・令和6年度 全国学力学習状況調査 結果について
- ・自己評価・学校関係者評価（中間まとめ）
- ・令和7年度にむけて～みんなの笑顔が輝く学校～
- ・小金井第二小学校 防災利用スペースのレイアウト
- ・はじめての防災教室「私たちの学校が避難所に・・・」
- ・小金井第二小学校 コミュニティ・スクール活動内容パンフレット（案）

■今後の学校運営協議会

第4回 令和6年 11月 26日（火） 午前11時～（予定）

第5回 令和7年 2月 17日（月） 午前10時～（予定）